

2023 年度活動助成 活動実績報告書

団体名	一般社団法人 LFA Japan
活動テーマ	アレルギー対策の実例による全国への情報発信と地域の活性化

想定外③

- ▶ 「アレルギー支援物資を安平町に送付」とのニュース見ました
- ▶ 炊き出し系イベントは我慢することしよう
- ▶ いつも通り自分で買ったり作ったりしよう
- ▶ 私が頑張れば大丈夫

↓

- ▶ アレルギー支援物資について聞いてみたが見つからない
- ▶ 医療非常事態に誤食が怖く、**食べ慣れない物を食べさせられない**
- ▶ 友人宅、仕事の疲労、断水、余震で、**ごく簡単な調理しかできない**
- ▶ 買占め、コンビニ行列、営業時間短縮で**買い物できない**
- ▶ ネット通販はしばらく震源地だけ**宅配休止**（2か月経ってもダメ）
- ▶ 友人に預ける、学校や集まり時の**弁当作り**に悩む

「災害救助法適用地域における保険処方箋」と「災害処方箋」

災害救助法（第8条）
災害救助法（第8条）
災害救助法（第8条）

「災害対策」高知県薬剤師会ホームページ
<https://www.kochi-kenyaku.org/page523372.html>

**このまま置いてもら
分かるようにして来ました！と
段ボールに説明や
アレルギー対応食品であることを
紙を貼って
持参して大変喜ばれた。**

おさんがアレルギーで
食べるものに苦労されていて
実際に
避難所に取りに行って
助かった！

炊き出し訓練 当日

掲示用に広げてみると・・・

商品名は**反対向き**になるため調整

野外で風が強く、養生テープで貼りつけ

【動機・目的】

要配慮者の中にアレルギーを有する者が含まれており、災害時には食を手に入れることが難しい現実を受け止め、全国的に自助・共助・公助共に対策をとることが急務である。被災地経験者の声を生かし、現在対策をとっている地域にフォーカスをあて、今から実践できることを、アレルギー患者会・行政・企業と共に情報を共有し全国発信することが目的である。

【実施方法】

Zoom での講演を行い、YouTube ライブ配信、後日、アーカイブ録画 1 か月間配信。
北海道庁・札幌市後援の元、北海道胆振東部地震を経験した地域から講演者を選出。
講演告知方法は、Facebook、Instagram などの SNS を中心に、全国の都道府県、及び市町村の危機管理課へメールにてお知らせを送付した。

【成果】

全国より 542 名の申込があった。例年に比べ行政参加が増加した。薬剤師学会のアレルギー対策等あまり知られていない話やお菓子メーカーの新たな取り組みなど色々な立場の話ができたことによって、各自何ができるか考える機会になり、後日起きた能登地震の支援でも学びを生かした例があったことは非常に良かった。